

# 中学校 第3学年 社会科(公民) 学習指導案

埼玉県さいたま市立城北中学校  
教諭 高野 隼

**単元名** 第4章3節 市場のしくみとはたらき (2時間)

**単元の  
ねらい**

- 個人・企業・地方公共団体の経済活動を理解させ、消費生活や市場経済のしくみ、職業や雇用の意義を考察させる。
- 環境保全や社会保障など、市場に委ねにくい課題で経済のしくみを多面的・多角的に考察し、表現できる力を育成する。

**本時の  
ねらい**

- 市場における財やサービスの価格の決めり方について、身近な生活の中から具体的に考える。
- 需要と供給と価格の関係について考え、市場経済のしくみと特性を理解する。

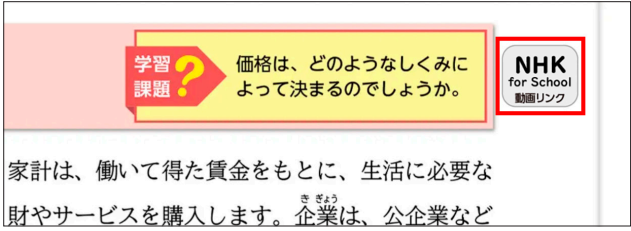
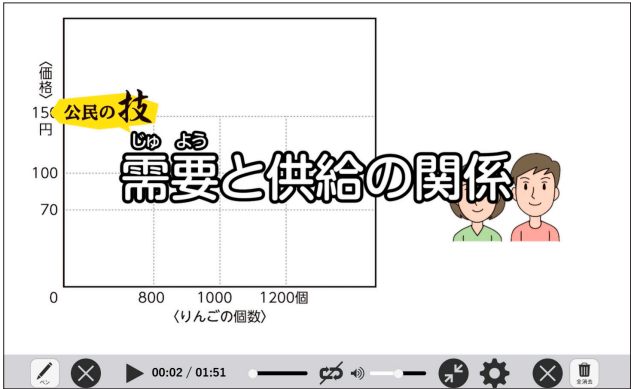
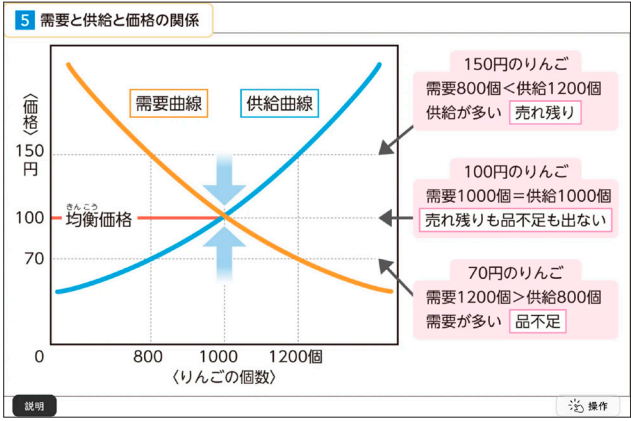
**指導時期** 11月下旬～12月上旬

## 指導者用デジタル教科書(教材)活用の意図・目的

デジタル教科書(教材)を活用しようとしたきっかけは、本時で使用する需要・供給曲線を視覚的に提示することで、生徒の直感的な理解を促すことができると感じたためである。これまでは、数学や理科のように黒板に図示して、板書することで捉えさせていた。しかし、デジタル教科書(教材)を使用することで、曲線が移動する過程を教師と生徒が共通のイメージとして共有でき、説明時間の短縮が可能となる。

## 本時(第1時)の展開

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指導者用デジタル教科書(教材)の初期画面を開いてコンテンツを起動する。</li> <li>● 資料を見て、取れすぎたキャベツは処分されていることを知る。</li> <li>● 資料を見て、取れすぎたキャベツを処分せずに売ると、どのようなことが問題になるのかを予想する。</li> </ul>	<p>デジタル教科書・教材の活用</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● p.150 資料1「廃棄処分されるキャベツ」を提示する。</li> </ul>  <p>※資料をプレゼンテーションソフトに埋め込んで提示することで学習者の意欲を刺激できる。また、本時の学習の見通しをもたせやすい。</p>

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動画の前半部分を視聴して、せりの様子や生鮮食品の価格のしくみを知る。</li> <li>● 小売店での価格が卸売価格と異なる理由や、産地直売が行われていることを題材にして、輸送費や利潤などが価格に加わることを考察する。</li> <li>● せりが行われない工業製品や身近な商品の価格のしくみを理解する。</li> <li>● 統計局の「小売物価統計調査」サイト (<a href="https://www.stat.go.jp/data/kouri/index.html">https://www.stat.go.jp/data/kouri/index.html</a>) で、さまざまな商品の価格の変化から、需要量や供給量に影響を与えるものを考察する。</li> </ul>	<p>● p.150タイトル横のNHK for School動画アイコンから「価格の決め方」を視聴する。</p> <div data-bbox="852 232 1485 461" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>学習課題？ 価格は、どのようなしくみによって決まるのでしょうか。</p> <p>NHK for School 動画リンク</p> <p>家計は、働いて得た賃金をもとに、生活に必要な財やサービスを購入します。企業は、<sup>きぎょう</sup>公企業など</p> </div> <p>※生徒の実態や授業の展開に応じて、動画を分けて視聴させることもできる。また、価格のしくみを分かりやすく説明しており、生徒の理解を促しやすい。</p> <p>● p.151「公民の技」内の動画「需要と供給の関係」を視聴する。</p> <div data-bbox="852 741 1485 1128" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>公民の技</p> <p>需要と供給の関係</p> <p>価格 (円) 150, 100, 70, 0</p> <p>りんごの個数 0, 800, 1000, 1200</p> <p>00:02 / 01:51</p> </div> <p>※均衡価格のメカニズムが、動画にて分かりやすく説明されている。また、動画を途中で止め、生徒に対して発問をしたり、理解の様子を確認したりしながら展開することができる。</p> <p>● p.151 資料5「需要と供給と価格の関係」を提示する。</p> <div data-bbox="852 1375 1485 1794" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>5 需要と供給と価格の関係</p> <p>需要曲線 供給曲線</p> <p>均衡価格</p> <p>150円のりんご 需要800個 &lt; 供給1200個 供給が多い 売れ残り</p> <p>100円のりんご 需要1000個 = 供給1000個 売れ残りも品不足もない</p> <p>70円のりんご 需要1200個 &gt; 供給800個 需要が多い 品不足</p> <p>説明 操作</p> </div> <p>※同様の図をワークシートなどで配布して教師と生徒が同時にまとめていくこともできる。</p>

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市場を中心に経済が営まれている、市場経済のしくみを理解すると共に、市場メカニズムが適切に働くことで私たちの暮らしにどのような影響を与えるかまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● p.151 右下の「表現！」をICT機器で提示する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <span style="background-color: red; color: white; padding: 2px 5px;">表現</span> <span style="color: red;">!</span> <span style="color: red;">市場メカニズムがはたらくことによって、私たちの暮らしにはどのような影響があるか、本文を読んで考えよう。 <span style="border: 1px solid red; padding: 1px 2px;">見方</span> <span style="border: 1px solid red; padding: 1px 2px;">考え方</span></span> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <small>自由入力 (最大文字数300文字)</small> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <small>高すぎたり、低すぎたりした市場価格が均衡価格へもどることで、私たちはどのように消費行動を変化させるか、考えよう。</small> </div> <div style="text-align: center;"> <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px 5px; border-radius: 3px;">ヒントを表示</span> </div> </div> <p>※生徒数名の考えを自由入力欄に入力し、生徒それぞれが本時のねらいに達成できるように教師が促すことができる。</p>

### 指導者用デジタル教科書(教材)を活用したことで得られた効果

指導者用デジタル教科書(教材)を活用することで、授業準備と提示が効率化され、板書例や資料を瞬時に提示できるため授業のテンポが向上した。また、拡大図・動画など視覚的な情報を容易に示せるため、生徒の理解が深まり、学習の思考・比較活動にも効果的である。加えて、学習に困難さのある生徒には拡大表示機能や読み上げ機能を用いて個別支援が可能となり、学習の取りこぼしを防ぐことができる。さらに、提示資料の統合により教材研究の時間が短縮され、教師の負担軽減にも寄与できる。これらにより、質の高い授業が実現し、生徒の学びに向かう力の向上が期待できる。